

PADI病歴 / 診断書 (MEDICAL STATEMENT)

コース参加者記録 (重要部外秘情報)

署名するまえによく読んでください。

この病歴 / 診断書は、ダイビングにはある程度の危険性が内蔵すること、トレーニング・プログラムにはやりとげなければならないことが告知されていることを、確認するためのものです。以下のスクーバ・ダイビング・プログラムに参加するには、あなたの署名が必要です。

インストラクター名: _____

ストア名: _____

住所: 〒 _____

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。スクーバ・トレーニング・プログラムに参加するには、この病歴 / 診断書の声明書の全項目に記入する必要があります。この声明書には病歴に関するセクションがあります。未成年者の場合には親権者の署名が必要になります。

ダイビングはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動でもあります。正しいテクニックを用いる限りはダイビングは安全なスポーツです。しかしながらすでに確立されている安全手順に従わないときには、危険な場合

があります。

スクーバを安全に楽しむには、極端なオーバーウェイトであったり、コンディションを軽視してはなりません。ダイビングはそのときのコンディションしいでは、非常に激しい活動にもなります。呼吸器系と循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がなく健康であることが必要です。心臓の疾患、現在カゼをひいている、てんかん、ぜんそく、重度の医学的なトラブル、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、ダイビングをすべきではありません。また現在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前に、医師そしてインストラクターに相談してください。さらにスクーバ・ダイビングでの呼吸、圧平衡についてはプログラムの中でインストラクターから学ぶ必要があります。スクーバ器材の誤った使い方は、大きな障害につながるがあります。正式な資格をもつインストラクターの、直接の指導のもとで、器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴 / 診断書、あるいは病歴のセクションについて質問があるときには、署名をする前にインストラクターとともに、もう1度検討して下さい。

病歴書 (メディカル・ヒストリー)

参加者の皆様へ：

この病歴書は、レクリエーション・スクーバ・ダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを検索、判断するためのものです。

あなたが以下の各質問にイエスとこたえたからといって、あなたがダイビングをする資格に欠けることを意味するわけではありません。その回答は、あなたのダイビング時の安全性を、阻害させる条件を判断させ、医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。

あなたの、過去と現在の健康状態に関する以下の質問、イエスまたはノーでお答え下さい (イエスの場合はY、ノーの場合はNで回答下さい。)

回答が不明の場合は、安全を記してイエスとお答え下さい。イエスの場合には、スクーバダイビングに参加する前に、医師と相談していただくなければなりません。

- ____ 現在妊娠中ですか。または妊婦のご予定がありますか。
____ 日常、習慣的に投薬、または市販された薬品を服用していますか。
(避妊薬は除く)
____ 45才以上の方で、以下の1つ以上の項目があてはまります。
____ 現在、パイプ、葉巻、タバコを喫煙している。
____ コレステロール値レベルが高い。
____ 家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある。

以前に以下の病気にかかったことがある、または現在かかっていますか.....。

- ____ 喘息 (ぜんそく) あるいは呼吸時の喘息 (ぜいぜいする) または運動時に喘鳴することがある。
____ 花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁に発作にかかる。
____ カゼ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
____ 何らかの肺の病気 (肺炎など) にかかったことがある。
____ 気胸になったことがある。
____ 肺 (胸部) の手術を受けたことがある。
____ 閉所恐怖症、あるいは広場恐怖症に陥ることがある。
____ 行動、品行上の精神的な問題がある (躁鬱 (そううつ) 症など)、
____ てんかん、発作、けいれんをおこす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
____ 偏頭痛を繰り返し起こす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
____ 意識喪失や、気絶したことがある (完全、または一時的に意識を失った)。

- ____ 乗物酔いで困ることがよくある (船酔いやクルマ酔いなど)。
____ ダイビング事故や減圧症になったことがある。
____ 腰痛を繰り返し起こす。
____ 腰部の手術を受けたことがある。
____ 糖尿病に罹ったことがある。
____ 腰、腕、脚の外科手術、外傷や骨折後のあとの後遺症がある。
____ 中等度の運動ができない (例えば、約1.6キロの距離を12分以内で歩くことが出来ない)。
____ 高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を服用したことがある。
____ 心臓疾患に罹ったことがある。
____ 心臓発作になった経験がある。
____ 狭心症、あるいは心臓外科手術、または動脈手術を受けたことがある。
____ 耳、または副鼻腔の手術を受けたことがある。
____ 耳の病気、聴覚障害、平衡感覚障害になったことがある。
____ 飛行機内、あるいは高地でのドライブのとき、耳の気圧障害 (一時的な耳詰まりが治らない) になったことがある。
____ 出血やその他の血液障害を起こしたことがある。
____ 各種のヘルニアに罹ったことがある。
____ 潰瘍、または潰瘍の外科手術を受けたことがある。
____ 人工肛門の手術を受けたことがある。
____ 麻薬、薬物依存症、あるいはアルコール依存症になったことがある。

私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。

参加者署名 _____

日付 _____

未成年者の場合は、親権者または保護者の署名 _____

日付 _____

参加者記入欄

楷書で記入下さい

氏名 _____ 生年月日 _____ 年齢 _____
住所 _____

自宅電話 () _____ 勤務先電話 () _____
FAX _____ テレックス _____

あなたのホーム・ドクターあるいは主治医の住所と氏名（該当者のみ記入）

医師名 _____ 診療所 / 病院名 _____
住所 _____ 電話 () _____

最後に受けた健康診断の日付 _____
診断した医師 _____ 診断書 / 病院名 _____
住所 _____ 電話 () _____

ダイビングのための健康診断を受けたことがありますか？ YES NO YESであればいつ？

医師記入欄

担当医の方へ：

上記の人はスクーバ（圧縮空気呼吸装置）によるダイビング・トレーニングに、参加を希望しています。この書類は参加申込者の体調がスクーバ・ダイビングに適した健康状態であるかどうか、お尋ねするものです。下記項目にご記入をお願い致します。

医師による診断書：

注：異常と思われる項目に、V印を記入して下さい。また、『所見』の欄に適切な詳細とその重要性についてのご意見を記入して下さい。

★

A. 病歴の審査（表面、本人記入の欄をご覧下さい）

過去の病歴 _____

現在の病歴 _____

B. 標準健康診断

診察結果 _____

検査結果 _____

C. 『特別注意』分野

耳とサイナス _____

（変化する周囲圧に対応して圧平衡できなくてはなりません。）
呼吸器系 _____

（肺は構造上の弱点や病気があってはなりません。）
心臓血管システム _____

（不調であってはなりません）
健康上の適合性 _____

（ダイビングには肉体的疲労が伴います）
感情面と心理面における安定性 _____

★ 診断

上記項においてダイビングに不適格であると考えられるような、医学的な障害は見受けられません。はい _____
いいえ _____

ダイビングをすることはすすめられますか？ はい _____
いいえ _____

所見 _____
医師署名日付 _____
医師名 _____ 診療所 / 病院名 _____
電話 () _____